リーディングDXスクール事業 【実践事例】

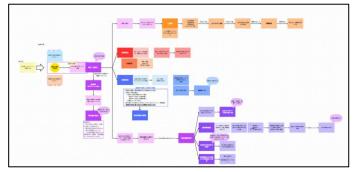
喬木村立喬木中学校

【取組内容】「対話的な学び」「構造化」の取り組みベースとした自律的な学びの推進

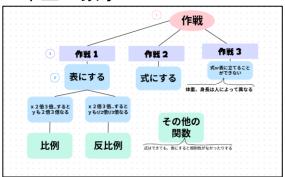
(①個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実)

小学校から「対話的な学び」や「構造化」の取り組みを行ってきた生徒たちが持っているスキルを最大限活かし、生徒が主体的・自律的に学びを進めていくための単元構成や授業づくりの工夫を行ってきた

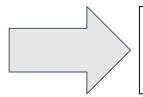
3年生 社会



1年生 数学

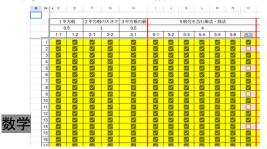


より高度で整理された「構造化」 が可能な中学生のレベル



教員が主導して学習を展開しがちだったが、生徒が進度や学習内容を自己決定し、自身のペースや興味関心、必要性に基づいて学ぶための単元展開や授業展開を工夫し、生徒が主体的・自律的に学ぶためのスキルを発揮する場面を意識して取り入れた

- ・どこから取り組むか選択し自身のペースで
- ・必要に応じてヒント動画にアクセス



単元の流れや自分で学習を進めていくため の動画等の資料を一元化

進捗状況確認表											
単元の進め方 練習の方法			学習活動	iΑ	学習活動B	学習活動C					
			「興で自由に調	る練習	基本の技を習得する練習	基本の技を					
	ノスバトルの方法	動画視聴	★* 心トの理解	練習	練習	動画視聴	練習	88			
(8)	名前			•							
1				未着手 ▼	練習終了 ▼		練習中 ▼	未着			
2		~	~	級別終了 ▼	原四終了 *		未着手 ▼	未着			
3				練習中 ▼	未着手 ▼		未着手 ▼	未着			
4		~		練图終了▼	練習中 ▼		未着手 💌	未着			
5				未着手 ▼	練習終了 ▼	\sim	練習中・	未着			
6		~	~	未着手 💌	練器終了 ▼		未着手 ▼	未着			
7		✓	~	練習終了 🕶	練習中 ▼	\sim	練習中 ▼	未着			
8				未着手 ▼	練習中 ▼		未着手 ▼	未着			
9		~	~	練習終了 ▼	練習終了 ▼		未着手 ▼	未着			
10				未着手 ▼	線習中 🕶		未着手 ▼	未着			
11		~	~	練調終了 🕶	練罰終了 ▼	\sim	練習中 ▼	未着			
1+	ᄎ		✓	練温終了▼	練習終了 ▼	$\overline{\mathbf{v}}$	練習中 ▼	未着			
44	育			未着手 ▼	練習中 ▼		未着手 ▼	未着			
14				未着手 ▼	線習中 🕶		未着手 ▼	未着			
15				練淵中 🕶	未着手 ▼		未着手 ▼	未着			

考えと進捗をリアルタイムで共有し、 いつでも質問しにいける環境

(電流の流れるしくみの解説) 亜鉛と飼の表面でどのような反 妨が起こり、回路を電子がどの ように移動するが解説せる。	n es	解説(3) 電流が流れたのは、電子がどう		RESE(2)		REISE'S		
	推	移動したが解説せよ。	65	亜鉛と銅のどちらがイオンにな りやすいか解説せよ。	住機	亜鉛の表音では、どのような反 応が起こるか、その反応が起こ る項目も点め、解説せよ。	(S)	9
教科書P56~57		放料器 P 10		BHIRP55		教科器P56		Ī
亜鉛のほうがイオンになりやす いごとから、亜鉛原子が電子を 2個失って、亜鉛イオンになっ て水液中に溶ける。		電子が-極から+極に移動した から。	•	亜鉛のほうがイオンになりやす く、飼はイオンになりにくい	•	亜鉛原子が電子を2個失って亜 鉛イオンになり、水溶液中に溶 ける	•	,
乗割のほうがイオンになりやす いから乗記が電子を建して要記 イオンになって水容乗中に溶け る。難された電子は導線を遭っ て開版で水系イオンと話びつ く。電子を受け取った水系イオ ンは水系になって空気中に出て く、見知に細りの電子が膨く相 へ移動するから電比が送れる	•	電子が…個から+個へ移動した から	-	編より亜鉛の方がイオンになり ですい(静の方がイオンになりに くい)	-	亜鉛板子が電子を2個失って重 組イガンになって水溶液中に溶 ける	-	•
一棚から+棚へ移動した。 亜鉛がイオンになりやすい、 亜鉛原子が服子を2個欠って重 鉛イオンになる。 看線を通って+機の開板へ移動 する。 赤素イオンが電子を1個欠け 取って水素原子になる。	-	−極から+極へ移動した	-	亜鉛がイオンになりですい	-	亜鉛原子が電子を2個失って亜 鉛イオンになる	-)
	いことから、参加等子が着する 建設できて、最初インを立 て大湊中に割する。 単型のなコかイインをはりやす いりかを動か端する様とで表現して報告 である。最初れた電子は最大の表現 で、親子を対しました来看イオーンとがかっ で、親子を対しました来看イオーンとがかっ 、一般から、中級・一般が一般が一般を 一般が一般である。 一般である。 一般で 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一般である。 一。 一般で。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。 一。	いことから、動物が外海手を を表示して、動物で入口でして で大きないます。 で大きないます。 で大きないます。 のは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	できたから、機能が対象を を対象がある。 を対象がある。 を対象がある。 を対象がある。 を対象がある。 できたがなる。 できたが	COC. 2016. (1988) 1988 (1988)	○	CC 2 (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	CCZ-D/C、 (2018) (1978) (1	COC.2016、(2017年) COC.2016、(2017年) COC.2016、(2017年) COC.2016、(2017年) COC.2017年 COC.20174 COC.20174 COC.20174